



あなたの気になる「質問」はありますか？

質問議員7名 質問11項目

皆さんの「へろ」にかかわることを、議員が質問をしました。

公共施設 管理・整備	農 業	安 心 ・ 安 全	産業・観光・まちの魅力	道路・交通	健康・福祉	子育て支援 ・ 教育
P12	P11	P10	P9	P8	P7	
坂面大池の管理は	町内小中学校の普通教室にエアコンの設置を	耕作放棄地対策は	豪雨時における町の防災対策は	土砂災害防止法に基づく基礎調査の状況は	坂面大池部分の公園整備は	筆の里工房周辺はどう変わる
民法議員	時 光 議員	立 花 議員	竹 爪 議員	時 光 議員	民 法 議員	荒 瀧 議員
						諏訪本議員
						来年の町制施行100周年記念行事の計画は
						広熊道路無料化後の渋滞は
						ヘルプマーク・カードの早期導入を
						就学援助新入学学用品費の入学前支給を
						沖 田 議員

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。
また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。
なお、熊野町議会のホームページ（<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>）から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

子育て支援 教育

Q 就学援助新入学学用品費の入学前支給を

A 〈教育部長〉

保護者への周知、申請、認定、支給の時期について様々な課題を解決してからと考えている。

【Q1】
経済的な理由により小・中学校への就学が困難な児童・生徒を対象に教育委員会が実施している就学援助の支給時期の見直し、改善を昨年12月議会において要望いたしました。が、その後どのように検討されたのか。

【A1】
これまで学期ごとに学用品費、通学用品費は清算し8月、1月、4月の振り込みとしていたが、今年度から、ひと月ほど支給時期を早め、7月、12月、3月に支給するよう改善した。新入学学用品費については7月支給とした。

【Q2】
新入学学用品費については文科省より平成30年度から入学年度開始前に支給できるよう予算措置を行うとの通

知がなされているが熊野町においては来年度からの入学前支給に向けての準備は進んでいるのか。

【A2】
今後、就学前に入学用品費等を支払うことを考えたとき、周知の時期や、申請の時期を1月末から2月上旬には終えなければならぬ等、検討課題がある。生活に困窮している場合の認定については税が確定する6月に前年の所得額により審査し認定の可否を判断しているため、入学前支給をするためには前々年の所得で判断しなければならぬ等、様々な課題を解決してからと考えている。



健康 福祉

〈沖田 ゆかり 議員〉

ヘルプマーク・カードの早期導入を

A 〈町長〉

積極的に普及促進に努めていく。

【Q1】
ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している人、心臓などの内部障害や難病の人、妊娠初期の人などが、外見からは分からなくても周囲からの配慮や援助の必要を知らせるためのマークである。熊野町においても導入を検討して頂きたいのだが。

ヘルプカードについて、あわせて導入を検討して頂きたいのだが。

【A1】
積極的に普及促進に努めていく。広島県が無償配布をするので、配布方法や配布場所については県の対応に沿って決めていく。

【Q2】
障害のある方などが、災害や緊急時、また日常生活で困ったときなどに周囲に理解、援助や配慮を求める意思を表明する手段として、緊急連絡先や必要とする支援内容を記載する



▲ ヘルプカード（左）とヘルプマーク（右）